

1 概況

相談支援事業の開始から十数年が経過し、国においてはその質の向上が強く求められている。当事業所では、相談員の資質向上の為、研修、事例検討会等に積極的に参加した。そして相談の場面では、基本的姿勢を重視し、本人のしている景色や思いに寄り添い、共感的な関わりを持って支援した。本人がどのように感じていて何を選択するのか、そうした日常の中にある「自分らしさ」を尊重し、それを支えるための適切な支援の提供に努めた。

障害児相談支援では、幼少期には保護者の不安や悩みに寄り添い、療育機関へのつなぎだけでなく、日々の親子関係に注目し、関わり方についての助言も行った。思春期以降は、子ども自身との対話を重視し、気持ちに耳を傾け「それでいいよ」「応援しているよ」と寄り添う姿勢を大切にしていた支援を行った。

2 相談件数等状況

(1) 計画作成及びモニタリング件数（成人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成	5	7	6	8	6	10	8	8	5	11	6	7	87
モニタリング	14	14	14	22	18	10	14	16	12	17	21	16	188
合計	19	21	20	30	24	20	22	24	17	28	27	23	275

(1) 障害児計画作成及びモニタリング件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成	1	0	7	1	0	2	4	3	3	2	3	6	32
モニタリング	3	3	2	3	5	9	2	3	9	2	0	9	50
合計	4	3	9	4	5	11	6	6	12	4	3	15	82

総件数 357件

3 相談支援事業登録者数（2025年3月31日現在）

計画相談支援	88名
障害児計画相談支援	24名
合計	112名

4 職員研修等

(1) 相談支援専門員としての資質向上と専門的知識の習得を図るため研修等に参加

- ・奈良県相談支援従事者現任研修（11月～3月 1名修了）
- ・奈良県主任相談支援専門員研修（12月～3月 1名修了）
 - ・奈良県発達障害者支援センターでいあー主催 発達障害啓発講演会（7月 1名参加）
「発達障害のある子の育ちと学び～子どもと話そう 子どもに聴こう～」
- ・奈良県地域療育支援ネットワーク推進事業研修（12月 1名参加）
 - 「就学前の療育で大切なこと～福祉の立場から～」
 - 「障害のあるこどもの就労にあたって大切にしたい事」
 - 「教育と福祉の連携を考える時にわが町で今からできる事」
- ・第33回 JDS全国ダウン症巡回セミナーIN奈良（3月 2名参加）
 - 「豊かな青年期を迎えるために、子どもの頃から気をつけたいこと」
 - 「正しく知ろう 青年期からの急激な様状って何？支える人たちの関わり方で変わる」
- ・コドモオフィス記念講演会（3月 1名参加）
 - 「児童精神科医からみた脳の働きと特性」
 - 「発達障害の今、支援のありかたを考える」

(2) 関係機関との連携及び地域課題への取り組み

- ・奈良市地域自立支援協議会 相談支援事業所連絡会議
(7月、2月参加)
- ・奈良市地域自立支援協議会 相談支援部会 事例検討会
(毎月参加)